

年金者 しんぶん

全日本年金者組合
神奈川県本部

〒231-0032 横浜市中区不老町2-8不二ビル2F

TEL: 045-663-4061 FAX: 045-663-4062

メール: info@nenkinagawa.com

7月31日現勢 組合員 9,436人
機関紙 5,750部
2022緊急署名 5,436筆

原告の請求を棄却

神奈川年金裁判

不当判決

年金の財産権認めず

勝利するまで力を合わせてたたかっています

神奈川県年金受給者の判決が7月27日、東京地裁であり、春名茂下げの減額決定(2004年)の取り消しを求め国に提訴した訴訟判決を言い渡しました。

判決は「日本の年金制度は賦課制度である」とし、国の年金減額による財産権の侵害を認めませんでした。

原告はこれまで年金制度は「積立方式」を現役世代の保険料で払う「賦課方式」に変更された事実はないにも関わらず年金の減額を行ったことは財産権(憲法29条)の侵害で



勝利するまで団結して「ガンバロー」をする原告団のみなさん



金井四朗原告団長、高橋由美子弁護士事務局長

年金減額違憲訴訟(神奈川訴訟)の不当判決に対する声明

2022年7月27日、東京地方裁判所民事2部(春名茂裁判長)は、神奈川県在住の原告255名が、厚生労働大臣による平成25年12月4日付け国民年金・厚生年金額改定決定の取り消しを求めた訴訟につき、原告らの請求を棄却(一部却下)という不当判決を下した。

私たちは、高齢者にとつての命綱である年金受給権を侵害し憲法25条

春の仲間づくり月間から秋に向けて

春の仲間づくり月間月末から組合員数増加は各支部の前進への努力で211人の新しい仲間が加入し、月間スタート3月末の組合員数から5人減と踏みとどまりました。

茅ヶ崎支部	100名達成
横浜泉支部	100名達成
海老名支部	100名達成
藤沢支部	100名達成
金沢支部	100名達成
戸塚支部	100名達成
磯野支部	100名達成
伊勢原支部	100名達成
川崎支部	100名達成

春の仲間づくり月間で目標を達成した10支部

6月の年金支給額削減とともに連日物価値上げの大波が押し寄せ生活を圧迫し、さらに社会保障制度改悪の危険が高まってきています。秋の諸運動に向けて年金者組合を強く大きくする新たな一歩を踏み出しましょう。

権を踏みこむ判断を行った。

私たちが原告団、弁護士及び年金者組合神奈川県本部は、本件判決につき、東京高等裁判所に控訴し、若者も安心して暮らせる年金制度をつくるために、より一層全国の仲間と団結し、全力を尽くして闘う決意をここに表明する。2022年7月27日

年金減額違憲訴訟

神奈川原告団

神奈川弁護士団

全日本年金者組合

神奈川県本部

安倍元首相の「国葬」に抗議する

2022年7月30日 全日本年金者組合中央執行委員長 杉澤隆宣

全日本年金者組合神奈川県本部執行委員長 村田泰子

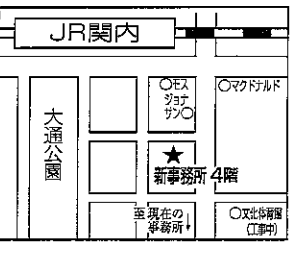
内閣総理大臣 岸田文雄様

参議院選挙中の安倍元首相への銃撃殺害事件以降、多くのテレビ局は安倍元首相に対する追悼、弔意一色となった。そして、岸田首相は7月14日の記者会見で、「この秋に「国葬」の形式で安倍元総理の

国葬の法的根拠となつてきた「国葬令」は1947年に廃止された。日本国憲法に矛盾するからだ。法の下の平等、思想信条の自由、政教分離などの原則に反する。死を悼むことはあくまで個人的な行為である。公的支出する法的根拠はないにもかかわらず、国葬として公的支出することこそ民主主義の危機である。

「国葬」は、安倍元首相を行わないよう強く求める。以上

県本部事務所移転のお知らせ
移転日 2022年9月1日
住所 〒231-0032 横浜市中区不老町1-5-11 K-SPIRE(ケ-スパイア)ビル4階
電話 045-663-4061/FAX 045-663-4062



「新聞がマンネリ化している」「本場に支部の仲間が読んでくれているのだからか」「編集講座をやったほうがいい」など声があるなか、7月28日、県本部で編集講座を20人の参加で行いました。機関紙の基本的なことから、役割、レイアウトを日本機関紙印刷所の御崎さんを招き講義をしていただきました。

か、7月28日、県本部で編集講座を20人の参加で行いました。機関紙の基本的なことから、役割、レイアウトを日本機関紙印刷所の御崎さんを招き講義をしていただきました。

感想
来てよかったです。機関紙の役割がわかった。今回の講習でレイアウトや取材等参考に紙面の充実を図りたい。

感想
「眼の動線からレイアウトを科学する」内容はなるほどと大変参考になった。機関紙づくりに悩んでいたことが講座を聞いて少し前向きになりました。

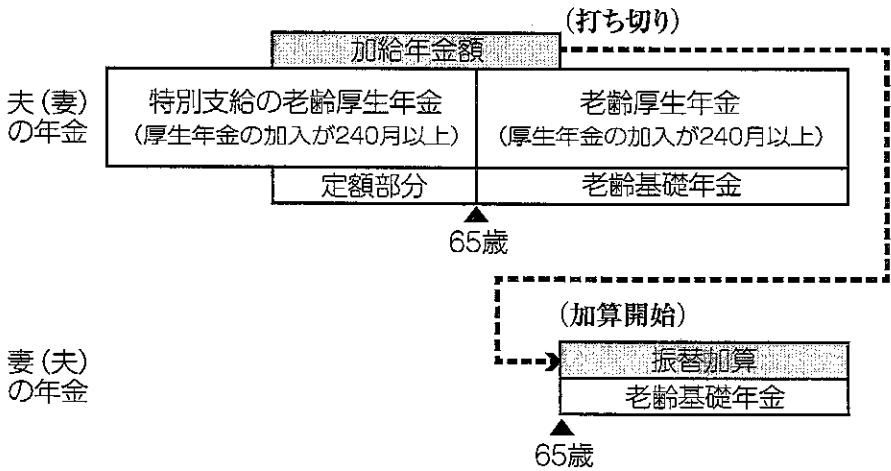
内居住者(学生を除く)は、国民年金に強制加入となったことから、専業主婦も年金が支給されることになりました。それと引き換えに配偶者に老齢基礎年金が支給開始される65歳で、加給年金は打ち切られることになりました。また、配偶者が無年金であっても配偶者加給年金は打ち切られます。

3 加給年金制度はやめて最低保障年金の創設を
国(厚生労働省)は、複雑な加給年金制度ではなく個人単位の最低保障年金制度を早急に創設し年金水準の底上げを図るべきです。チョットの違いで年金額に大きな差が生じる複雑な現行制度では老後の安心は守れません。(次号につづく)



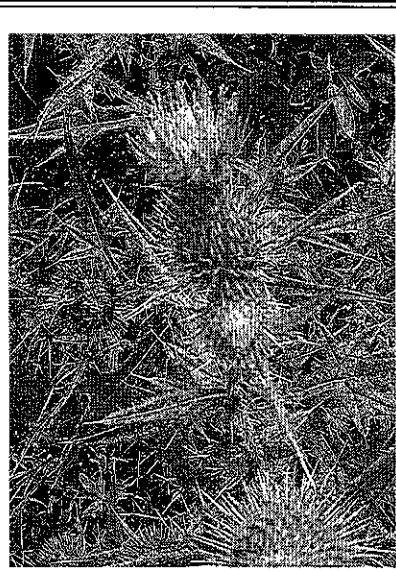
年金研究者 廣部正義

図解：配偶者加給年金



共同墓所 秋の墓前祭
10月26日(水)11時
南葉山霊園

わがまちのハナはな
庭の雑草の中に、どこからきたのかわるか？ 鬼あざみ
がトゲトゲを、いっぱいつけて、咲いています。
子供の頃、花籠を作り、小さな花を挿して遊んでいました。遠い昔を思い出しました。今は、そっと雑草の中に咲かせて



鬼アザミ

自動車保険の見直しで **全労連・自動車共済**
加入者の立場でつくられた
各支部への出張見積り会・FAX見積りも受け付けています
お見積り資料請求は 神奈川労連 共済担当 永田まで
TEL:045-212-5855 FAX:045-212-5745 携帯:090-5197-6748

募集します
花の写真と2000字くらいの記事を20日までに県本部まで送ってください(掲載者にはクオカードを進呈)

編集講座 7月28日 於：県本部
眼の動線からレイアウトを科学する



感想
来てよかったです。機関紙の役割がわかった。今回の講習でレイアウトや取材等参考に紙面の充実を図りたい。



フルート演奏で心を和ませました

具だくさん 冷やしうどん 津久井支部「夏のつどい」
3か月に一回行っていた誕生会の参加者が減少してきたことをきっかけに、役員会で行事を見直し、誕生会も含めた春夏秋冬のつどいを年4回行うことになりました。

ホタルと酒やばら酔い 横浜緑支部
日本のお酒をこよなく愛する会と四季折々を鑑賞する会の合同で6月8日に「ホタル観賞とほろ酔いの夕べ」を行いました。コロナの影響で各行事ができ

感想
心配した天気も回復、居酒屋のほろ酔いも楽しく会話も弾み、ホタルも鑑賞できてよかったです。(キク)
飲んで食べて、ホタルの講釈を聞きながら、ホタル観賞。歓迎していっぱい出てくれました。企画された方もご苦労様でした。(テル)

- 神奈川 作品発表 作品に住所氏名電話番号を添え、短歌、俳句、川柳を明記し、FAX文庫へ送付。毎月22日締切。
- 空蟬のそのままに在る 記憶かな 桑野支部 佐藤 和子
 - 法衣脱ぎ 実梅挽ぎ取り 小さき寺 泉支部 上野能婦子
 - 子をあやす母の姿や 立葵 (俳句) 愛川支部 山口とみえ
 - 坪庭や都忘れの 慎しく 愛川支部 中村 善人
 - 四国路の麦生の中を 一人旅 逗葉支部 水品 洵子
 - 青梅打つ 友も白髪 秩父晴れ 港南支部 横川 あい
 - ファミレスに ロボット登場 夏の雲 港南支部 緑川 協子
 - 空豆の あじをしたたる 老の先 川崎みなみ支部 鏡 専一
 - コロナ禍の 続く暑さや 葉ももる日 戸塚支部 斉藤 幸子
 - 熱帯夜 ワイングラスの 細き脚 秦野支部 土田 淑子
 - 基肥の 匂う農具や 梅雨明け 秦野支部 松井ヒロ子

- 岸田さん 貴方補聴器 かけましよう (川柳)
- 横濱緑支部 塩野 明夫
- 国葬は 森友加計桜の なれのはて 旭支部 毛利 裕彦
- ポイントを 餌に促す マイナンバー 愛川支部 衛藤 住也
- 無言館 それぞれの絵が 語り出す (短歌) 旭支部 瀬川なるみ
- 愛する人に 伝えたいこと 上り坂に汗ふき出して ぐくペダル 風切る下りは ホレも少し 鶴見支部 加藤 文裕
- 心身の 老い 薙れゆくを 嘆く吾に 「自然に生きよ」と 励ますは 誰 相模原南支部 海老沢 勲

前号の「墓前祭」告知に誤りがありました。正しくは右の通り10月26日(水)です。お詫びし、訂正します。